



## 私立大学研究ブランディング事業シンポジウム 『世界を変える新材料』を3月1日に開催

本学の「青色LEDを起点とした新規光デバイス開発による名城大ブランド構築プログラム」と「新規ナノ材料の開拓と創製による名城大ブランド構築プログラム」は文部科学省の私立大学研究ブランディング事業（世界展開型）の支援対象に選定されています。前者は2016年度、後者は2017年度の選定で、2年連続して選定された大学は、全国で6校のみ、北陸・東海地区では本学だけです。

両事業をツインブランドとして広く社会に発信することを目的に、下記の日程で3回目のシンポジウムを開催します。年度末のお忙しいところ恐縮ですが、取材をお願いします。

詳細は添付のリーフレットをご覧ください。選定を受けて本学に設置された「ナノマテリアル研究センター」の名誉センター長である飯島澄男終身教授＝写真＝が15:30ごろ、あいさつに立ちます。



### 記

1. テーマ：『世界を変える新材料』
2. 日時：2019年3月1日（金）13:30～16:30
3. 主催：名城大学
4. 定員：250人 ※事前申し込み必要（2月26日締め切り）、先着順
5. 対象者：一般・社会人、高校生、在学生、教職員 他
6. 会場：天白キャンパス 共通講義棟東 H304 教室

#### ■青色LEDを起点とした新規光デバイス開発による名城大ブランド構築プログラム

概要：ノーベル物理学賞受賞者の赤崎勇終身教授の研究グループを中心に、青色LEDを起点とした近未来を創造する新規光デバイスを創製し、崇高な研究課題やアプリケーション研究領域を全学体制で開拓する。その成果を広報し、「研究の名城大」ブランドを全国に展開する。

#### ■新規ナノ材料の開拓と創製による名城大ブランド構築プログラム

概要：カーボンナノチューブの発見者である飯島澄男終身教授の研究グループを中心に、新規ナノ材料の開拓と創製に関する世界レベルの基礎研究を全学体制で推進する。その成果を広報し、本学の将来ビジョン「『学びのコミュニティ』を創り広げる」を実現するために掲げる研究ミッションを推進することで「世界の名城大」ブランドを構築する。